第22回 NPO法人農業マッチ勉強会

日時 2014年 11月16日 (日) 特別講演 やなもり農園 代表 梁守 壮太氏

昔から「出る杭は打たれる」と言うが 「出過ぎた杭は打たれないのか?」 今回は不思議な農家: やなもり農園代表 梁守氏の取組についてのお話である すし職人が 好きという梁守氏の

やなもり農園には 基本になっているテーマがある

それは「野菜嫌いが作る 本当に美味しい野菜」

そして そのテーマに沿って

- 一番 旬のものを
- ・ 一番 美味しい時期に
- 箱いっぱいに詰めて お届けする

これを売りにして 既に20年を越える

しかしながら

農園に直接買いに来るのは 幅広く受け入れてもらえるようだが 直接送り込みをするのは 30店舗に留まる 梁守氏と 仲良くならないと 送り込みは駄目らしい どうりで 売らない農家 というはずだ

では美味しい野菜を作る為の 取組みとは? 多々あるが 例えば 平均的農家が肥料に掛ける費用を比べても 実に やなもり農園は その7倍の肥料費用を掛けて育てている しかし それだけではないようだ

一言で伝えるならば

「やさいの味を創造出来る技術」

私は これに尽きると感じてる

結果 人のニーズに合わせた味の野菜作りが可能になっている 生で食べられる とうもろこし

> 「とうもろこしは 飲み物です 汁を楽しんでください」

> > などは其の最たるものだろう

今後も さらに数多くのプロデュースをしまた 私たちがまだ食した事の無い 海外の野菜達の中でも 美味しい野菜だけを 世に送り出し 驚かせてくれることだろう そんな 「やなもり農園」・・・私も既にファンになってしまったようだ

最後に 鮨職人が好き・・・という

梁守氏の言葉の意味が ほんの少しだが理解出来た気がした

2014年11月22日 レポート提出者 CHEERFUL EGG 上田 哲也